## 社会資本総合整備計画(第1回変更) 綾瀬市都市公園再整備計画

神奈川県綾瀬市

令和元年12月24日

令和元年12月24日

計画	の名称		『市公園再		II .	_ , ,												1	重点計画の認	支当 本当	10/104H
	の期間		平成28年	E度 ~	令和2年度 (5年	丰間)			交付対象		綾瀬市	<del></del>									
	の目標 一	緯となっ	た良好な	環境を維	持・向上するとと	: もに、市	万民のための憩い。	と安らぎの	の場、スポーツぃ	<b>ンクレー</b> シ	/ョンの場として、親しみを	もって活用	月しても	らうた。	め、公園	施設の改	文修等整備	iを行っ`	ていくもので	です。	
計画	可の成果目	標(定量	的指標)																		
改築等か	ぶ必要な公	:園数89	公園(H2	6年度末)	のうち、5 5 公	園につい	て施設の改築等を	行う。													
定量	定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値   当初現況値 中間目標値 最終目標値   (H28当初) (R2末)												備考								
	H21末で改	女築などだ	ぶ必要な少	、園数、及	及びこれらのうちi	<b>と</b> 築等を	実施した公園数を	算出する	。 実施公園数	/改築等;	が必要な公園数	33/892					9公園				
:	全体事業費	費	(A+B	計 + C + D)	180百万円	A	180百万円	В	0百万円	С	0百万円	D	0百万	īΈ			写業費の割 B + C + 1			0%	
交付対象	9 車 坐				ı		1		l		I				- 7	(					
A1 基				I																	
番号	事業 種別	地域種別	交付 対象	直接間接	事業者			となる事			事業内容 (延長・面積等)	市町村	1名	H28	事業実 H29	施期間 H30	(年度) R元	R2	全体事業費 (百万円)	備	考
1-A-1	公園	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市		綾瀬市都市公	園安全・	安心対策事業		投長寿命化対策支援事業 设改築 55公園	綾瀬	<del>п</del>						175		
1-A-2	公園	一般	綾瀬市	直接	綾瀬市		綾瀬市都市公	園安全・	安心対策事業	公園加	拖設長寿命化計画策定調査	綾瀬	市						5		
B 関連	より ヘガー	· ## /#: -#- *#														合計			180		
番号	巨社会資本 事業 種別	地域種別	交付 対象	直接間接	事業者		要素	となる事	業名		事業内容 (延長・面積等)	市町村	1名 -	H28	事業実 H29	施期間 H30	(年度) R元	R2	全体事業費 (百万円)	備	 考
																合計					
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果															備	考
C 効果	<b>早</b> 促進事業		1		1					1		I demest	LA I		-1	. 17 . 160 000	(		1 1		
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者		要素	となる事	業名		事業内容	港湾・地		H28	事業実 H29	施期間 H30	(年度) R元	R2	全体事業費 (百万円)	備	考
		1					l .			1		1	l l			合計			0		
番号	一体的に	実施する	ことによ	り期待さ	れる効果		<del></del>		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											備	考
D 社会	Ⅰ ☆資本整備	i円滑化地	籍整備事	業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者			となる事 事業箇所			事業内容 (面積等)	市町村	1名	H28	事業実 H29	施期間 H30	(年度) R元	R2	全体事業費 (百万円)	備	考
番号	一体的に		ことによ	<b> </b> り期待さ	<u></u> れる効果																備考

## 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

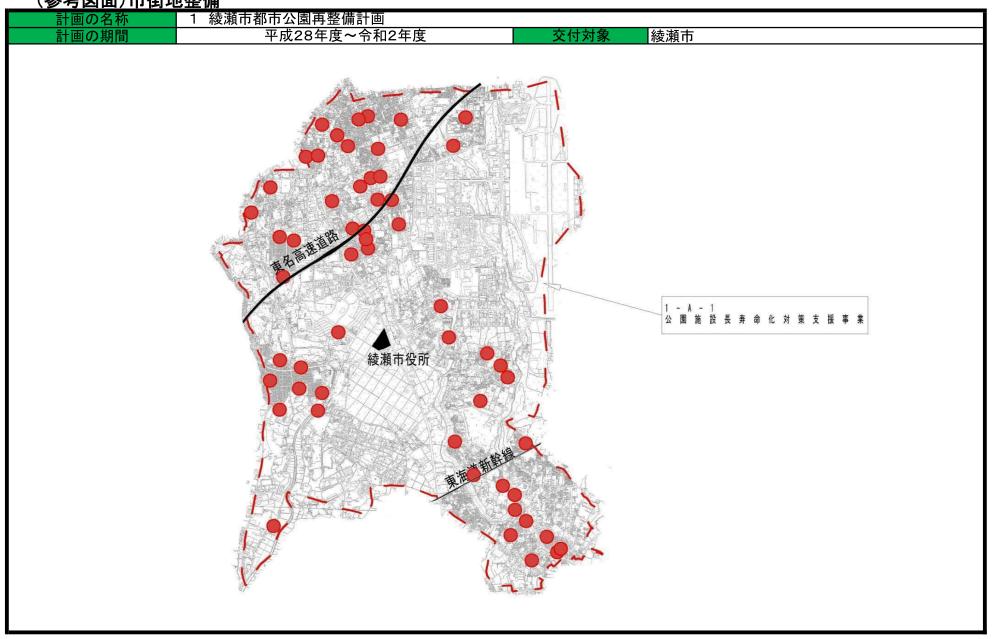
計画の名称:綾瀬市都市公園再整備計画

都道府県名:綾瀬市

チェック欄

	アエツン・惻
I.目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	0
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	0
Ⅱ. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	0
②定量的指標の明瞭性	0
③目標と事業内容の整合性	0
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	0
皿. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	0
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	0

(参考図面)市街地整備



## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

				`    -	T · [] / ] /
	H28	H29	H30	R元	R2
配分額 (a)	10.0	10.0	11.0	11.0	13.0
計画別流用 増 <b>△減額</b> (b)	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交付額 (c=a+b)	15.0	10.0	11.0	11.0	13.0
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
支払済額 (e)	15.0	10.0	11.0	11.0	13.0
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
不用額 (h = c+d−e−f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					